

令和5年第4回雲仙市議会定例会

市長報告 (開会)

令和5年11月30日

雲仙市長 金澤 秀三郎

はじめに、市民の皆様のご活躍につきまして、報告させていただきます。

【福祉の分野における活躍について】

11月15日、南串山町の井上サミエ様が、多年にわたり民生委員・児童委員として、社会福祉の推進に貢献されたご功績により、「社会福祉功労者厚生労働大臣表彰」を受賞されました。

【産業の分野における活躍について】

10月6日、「第8回県南地域和牛能力共進会」において、国見町の栗原純二様が最高賞であるグランドチャンピオン賞を受賞されました。

11月27日、「第26回全国青年漁業者交流会長崎県大会」において、南串山町の株式会社天洋丸様が、期間限定で漁師を雇用する「一年漁師」に関する取り組みにより最優秀賞を受賞され、来年3月1日、2日に開催される「第28回全国青年・女性漁業者交流大会」に出場されます。

【2023年度グッドデザイン賞について】

10月5日、公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2023年度グッドデザイン賞」において、千々石町の「オーガニック直売所タネット」様が、地元の在来種野菜やオーガニック野菜の地産地消への貢献や、生鮮野菜の販売における脱プラスチックの推進等のご功績により、「グッドフォーカス賞（地域社会デザイン）」を受賞されました。

【スポーツの分野における活躍について】

11月11日、12日を中心に開催された「第74回長崎県民体育大会」において、雲仙市スポーツ協会から、18競技に総勢446名の選手が出場され、陸上競技一般男子40歳から44歳やり投げで愛野町の鬼塚元紀様が見事優勝されました。

また、11月11日から19日にかけてメキシコで開催された「第14回U-18男子ソフトボールワールドカップ」において、瑞穂町出身の橋本怜さん、愛野町出身の松尾唯斗さん、国見町出身の山本陸人さんが日本代表として出場され、見事優勝されました。

【ジュニアスポーツの分野における活躍について】

10月7日、8日、「第34回九州小学生選抜男子ソフトボール長崎県予選会」において、「八斗木少年ソフトボールクラブ」が見事優勝され、来年3月に開催される九州大会の出場権を獲得されました。

10月21日、22日に開催された「長崎県中学校陸上競技新人大会」において、1年男子砲丸投げで国見中学校の古賀千聖さん、1年女子砲丸投げで同校の中村莉依子さん、共通女子棒高跳びで同校2年の吉田真潤さんが見事優勝されました。

【芸術文化の分野における活躍について】

11月19日、「第36回全日本マーチングコンテスト」において、九州代表として出場された小浜中学校吹奏楽部の皆様が、20年連続の全国大会出場という偉業を成し遂げられたなか、見事14回目となる「金賞」を受賞されました。

この度、様々な分野においてご活躍され、また、受賞をされました皆様方に対し、心からお祝い申し上げますとともに、

なお一層のご活躍を期待しております。

続きまして、主な市政の取り組み等につきまして、第2次雲仙市総合計画の基本方針に基づき、報告させていただきます。

【基本方針1「暮らしと安心」の分野について】

移住・定住の情報発信・受入体制の強化につきましては、11月19日、茶道や邦楽コンサート、着物体験、武将隊撮影会等により、国見町神代地区の魅力を体験できる「神代鍋島祭り」を開催し、来年2月にかけて計9回程度実施してまいります。

地域福祉の充実につきましては、10月21日、「令和5年度雲仙市金婚祝賀式」を開催し、市議会議員の皆様にご臨席を賜り、ご出席された9組のご夫婦へ祝賀状と記念品をお贈りして祝福させていただきました。

地域防災体制の強化につきましては、10月29日、市民一人ひとりの防災意識の向上と市及び関係機関、自主防災組織の防災力向上を目的とした「雲仙市防災訓練」を開催

いたしました。

本訓練を実施するにあたり、ご協力いただきました国見町自治会長の皆様をはじめ、関係機関の皆様にご感謝申し上げます。

【基本方針2「産業と交流」の分野について】

優良農地の確保と耕作放棄地対策につきましては、11月1日、雲仙市地域おこし協力隊の農村活性化支援員として、田中祐美さんが着任いたしました。

隊員となられた田中さんには、新たな視点と豊かな感性を活かした取り組みや情報発信等を行っていただき、農村集落が活性化されることを期待しております。

魅力的な観光商品の造成につきましては、11月1日、雲仙市地域おこし協力隊のまちなみ活性コーディネーターとして、高見正人さんが着任いたしました。

隊員となられた高見さんには、国見町神代の趣ある古民家等の観光資源の活用やまちづくり団体の支援、イベントの企画等に取り組んでいただき、本市が有する地域資源の利活用や、本市の魅力の向上が図られることを期待しております。

また、10月10日から11月10日にかけて、一般社団法人雲仙観光局の主催で、体験コンテンツの創出等を支援する観光再始動事業において、ヘリコプターで雲仙・島原半島を遊覧するツアー「オオルリ天空飛行」、雲仙の美しい大自然の中でテントを張り、贅を尽くした料理を楽しんだという史実を再現する「天幕レストラン」、避暑地雲仙までの道のりを昭和当時の移動方法や過ごし方で体験する「The Road to UNZEN」、九州の守り神「四面宮」の誕生をテーマにした劇場型ツアー「四面宮伝説」がそれぞれ実施されました。

受け入れ基盤の整備・充実につきましては、10月5日、伊藤環境大臣を訪問し、令和3年8月の大雨土砂災害からの雲仙温泉の復興、再整備への支援に対するお礼や、来年の3月16日に雲仙地域が国立公園指定90周年を迎えることから、記念イベントへの伊藤大臣のご出席及び関連事業への連携等について要望を行いました。

【基本方針3「社会基盤と環境」の分野について】

高規格道路の整備につきましては、10月1日、長崎県の

後援のもと、沿線4市の共同開催により、高規格道路「島原道路」建設促進大会を開催いたしました。

当日は、地元の皆様を中心に、400名を超える参加を得て、市議会議員の皆様はもとより、長崎県知事、地元選出国會議員、国土交通省、県議会議員の方々にご臨席を賜りました。

また、11月12日、高規格道路「島原道路」の一部である国道57号森山拡幅（森山東インターチェンジ～森山西インターチェンジ間）が開通しました。

主要道路の整備につきましては、島原半島3市で構成する愛野・小浜バイパス建設促進期成会におきまして、各市の市長、議長とともに、10月6日に長崎県知事、長崎県議会議長及び自由民主党長崎県支部連合会、10月10日に国土交通省長崎河川国道事務所長、10月13日に九州地方整備局長、11月20日に地元選出国會議員、自由民主党本部、財務省、国土交通省に対し要望を行いました。

また、「愛野・小浜バイパス整備促進特別委員会」の大久保委員長をはじめ、議員の皆様とともに、11月9日に国土交通省、11月10日に地元選出国會議員に対し要望を行いま

した。

さらに、11月26日、長崎県の後援のもと、島原市、南島原市との共催により、「国道57号富津防災建設促進大会～愛野小浜バイパスの整備実現に向けて～」を開催いたしました。

当日は、地元の皆様を中心に400名を超える参加を得て、市議会議員の皆様はもとより、長崎県副知事、地元選出国會議員、国土交通省、県議会議員の方々にご臨席を賜りました。

今後とも関係の皆様と連携を図りながら、「国道57号富津防災の推進」と、愛野町から小浜町間の幹線道路整備の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

市道小浜仁田峠循環線の渋滞対策につきましては、紅葉シーズンに合わせて、10月28日から11月5日までの土日、祝日の計5日間、事前予約制による渋滞対策の実証実験を行いました。

今後、実証実験の結果を踏まえ、次年度以降の渋滞対策について検討してまいります。

【基本方針4「人財と郷土」の分野について】

豊かな心と体を育む教育につきましては、10月14日、地域クラブなどに通う生徒の移動手段等の環境整備を目指す「うんぜん部活動移動支援実証実験運営協議会」様が、休眠預金等活用事業の実行団体として助成を受け、市内中学校クラブ団体等への移動支援等に関する実証実験を開始されました。

青少年の健全育成につきましては、10月17日、雲仙市青少年・子ども育成会議小浜支部様の主催により、小浜町出身で、アニメーション映画「すずめの戸締まり」に制作デスクとして携わった濱崎周平様の教育講演会が、母校の小浜中学校にて開催されました。

スポーツ大会・教室の充実と参加促進につきましては、10月15日、「第7回雲仙市民運動会」を開催いたしました。

当日は晴天に恵まれ、市議会議員の皆様や、多くの来賓の皆様のご臨席のもと、市内全域から多数の選手の皆様並びにご観覧の皆様のご参加をいただき、様々な競技種目やアトラクションを存分にお楽しみいただけたものと思っております。

【基本方針5「協働と戦略」の分野について】

市民活躍のまちづくりにつきましては、10月1日に「フラットHAWAIIAN in 小浜温泉」、11月4日よっかに千々石町岳地区で「棚田米おむすびワークショップ」、11月11日に小浜町雲仙地区で「UNZEN MUSIC BOOK ART」が開催されました。

主催された実行委員会の皆様のご尽力に対し、心から感謝申し上げます。